

2023 年 12 月 22 日

ほしぞらサロン 2023 年 11 月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2023 年 11 月 18 日（土） 18:00～22:00

場 所： プラネタリウム入り口前

参加者： 阿部，高木，濱島

（50 音順、敬称略）

職 員： 小野田，平野，角田，石橋，阪本

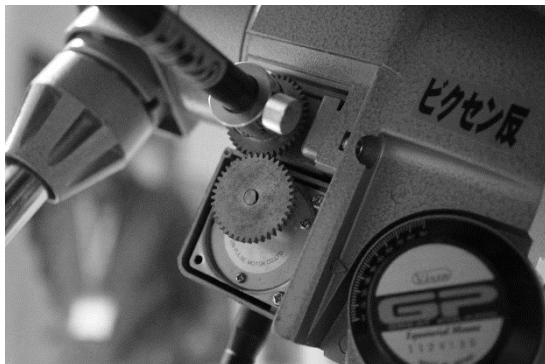
計 8 名

* リモート (Microsoft Teams, Zoom) 参加者はなし

サロン前に、クリスマスツリーの飾り付けを行った。

1. Sky-Watcher 15cm 反射望遠鏡の不具合について

先日行ったウォッチングの際、Sky-Watcher 望遠鏡で自動追尾ができなかった。原因を解明するため、プラネタリウムの入り口前のスペースで、実際に組み立て、検証した。



ビクセン① 反射赤道儀のパルスモーター



触って動きがあるかを確認している様子

ビクセン①の反射赤道儀のパルスモーター部分のカバーを外し、動きを確認した。その結果、逆転方向の動きが良くなかった。指で押さえると、脈を測っているようなトクトクと振動が伝わる。また、追尾していればカチカチと音が鳴る。

-->症状を確認し、現在修理中。

2. 2024 年度のウォッチングについて

角田： どこかで土星を観望対象とした回を設けたい。金星も見たい。

平野： 2025 年 1 月 19 日（日）に金星と土星が接近するようだ。木星も火星も見えて、4 つの惑星が見られる。観望会をするのであれば 19 時開始でいいのでは。

角田： 前日の 18 日（土）だと 19 時で高度 20 度くらい。双眼鏡で同一視野はいけるのか。

高木：金星と土星の離角はどうか。
角田：2度。前日の18日でも十分見応えがある。
高木：2度程度であれば、同一視野で入る。
角田：対空双眼鏡ですばるも見られたらいいが。
平野：すばるは、天頂付近で見えるため難しいと思う。
小野田：2025年は土星の輪が見かけ上消失する。
角田：18日は細いが、輪はギリギリ見える。
高木：対空双眼鏡だと30mmで見られるかもしれない。
角田：タカハシの望遠鏡でそれぞれ2台、金星と土星を見せてもいい。19時開始、20時30分終了で良いのではないかな。寒いと思うから早めに終了したい。
小野田：当日晴れそうになれば、翌日を予備日にしてはどうか。
高木：翌日の金星と土星の離角も大して変わらないと思う。
角田：2月1日(土)、月と土星が接近というのも気になる。
小野田：縦に金星と三日月と土星が一直線に綺麗に並んでいる。
角田：年明け早々、観望会ラッシュになりそう。しかし、厳冬期に実施する回は、スタンプカードに記載しない方が良いか。
平野：観望会に参加される方のほとんどが、認定証目当てではない。年間スケジュールの周知のため、項目は設けて良いと思う。
小野田：最近初めて観望会に参加される方が増えてきている傾向にある。
-->今後のサロンで話し合いをし、初回のウォッチングまでに年間の実施日程を決めたい。

3. 12月以降の活動について

- ★ 12月27日(水) クリスマスツリー片付け(15:00~16:00)
- ★ 1月13日(土) ほしぞら友の会(9:30~11:45 日時計・太陽について)
- ★ 1月27日(土) ほしぞらサロン(18:00~22:00)
- ★ 2月10日(土) ほしぞら友の会(9:30~11:45 火薬ロケット打ち上げ・冬の星座)
- ★ 2月24日(土) ほしぞらサロン(18:00~22:00)
- ★ 3月9日(土) ほしぞら友の会(9:30~10:45 星の一生について)
- ★ 3月16日(土) ほしぞらウォッチング「月・木星・オリオン座」(19:30~21:00)
- ★ 3月30日(土) ほしぞらサロン(18:00~22:00)

■ 参加登録についてのお願い

リモート(Microsoft Teams, Zoom)で参加される方も、参加登録をお願いします。
「△」の方は、参加の可否が分かり次第、「○」または「×」の再記入をお願いいたします。

次回のほしぞらサロンは、2023年12月23日(土)です。